

第55回 逗子市地域対抗球技大会要項

☆☆

1. 趣 旨 スポーツを通して、健康明朗な心身の育成と各地域の親睦を図るとともに、市民スポーツ活動の普及振興に寄与する。
2. 主 催 公益財団法人逗子市スポーツ協会
3. 主 管 逗子市地域体育団体協議会
4. 協 力 逗子市ソフトボール協会 逗子市テニス協会 逗子バドミントン協会
逗子卓球協会 逗子バレーボール協会 逗子ターゲット・バードゴルフ協会
5. 競技種目及び会場
 - 1) ソフトボール 池子の森自然公園野球場
 - 2) テニス 第一運動公園テニスコート
 - 3) バドミントン 逗子アリーナ
 - 4) 卓球 逗子アリーナ
 - 5) バレーボール 逗子アリーナ
 - 6) バードゴルフ 沼間3丁目広場（コミセン前）
6. 期 日 令和6年11月10日（日）
雨天時は、ソフトボール・テニス・バードゴルフのみ17日（日）に延期する。
両日とも雨天の場合は中止する。
7. 開会式
 - 1) 総合開会式は、午前9時より逗子アリーナのメインアリーナにて、バドミントン・卓球・バレーボールの選手監督及び地域役員の参加により行う。
 - 2) ソフトボール・テニス・バードゴルフの開会式は、午前9時から各会場にて行う。
8. 競技方法
 - 1) 地域対抗競技とし、各地域1競技種目1チームとする。
 - 2) 本要項に規定されている条項以外は、本年度各競技種目規則を準用する。

§ 競技規則 §

1. ソフトボール（男子）

1) チーム編成 監督1人 選手15人以内

※高校生以上とし、女子も認める。

2) 試合方法

ア) トーナメント戦とし、3位決定戦を行う。1試合70分7回までとする。

イ) 延長は時間内までとし、なお決定しない場合は抽選とする。

ただし、3回以降15点以上の差、4回以降10点以上の差、5回以降7点以上の差が出来た時は、コールドゲーム成立とする。

ウ) 試合球は、ゴム製検定3号球を使用する。

バットは、オフィシャルバットを使用すること。

エ) 金属スパイクの使用は禁止する。捕手は必ずマスクをつけること。

オ) 監督・選手以外はベンチに入らないこと。

2. テニス（団体戦）

1) チーム編成 監督1人 選手8人以内

2) 試合方法

ア) 試合は、ダブルス3組（男子・女子・混合それぞれ1組）で行う。

イ) リーグ戦後、順位決定戦を行う。

リーグ戦において、勝敗が同じ場合は、得失ゲーム差で決定する。得失ゲーム差も同じ場合は、代表者による「ジャンケン」で決定する。

順位決定戦においては、勝敗が決した時点で打ち切りとする。

ウ) 6ゲーム先取ノーアド方式で行う。

エ) 使用球は、ダンロップイエロー球とする。

オ) 選手は必ずテニスシューズを履くこと。

3. バドミントン（団体戦）

1) チーム編成 監督1人 選手14人以内

2) 試合方法

ア) 試合は、混合ダブルスまたは女子ダブルスの合計5組とする。

イ) トーナメント戦とし、順位決定戦を行う。

ウ) 21ポイント2ゲーム先取とし、ファイナルゲームは15ポイント先取とする。

2回戦目以降は、どちらかのチームが3試合先取した後は、21ポイント1ゲームとする。すべて延長なし。

4. 卓球（団体戦）

1) チーム編成 監督1人 選手12人以内

2) 試合方法

ア) 試合は、混合ダブルスまたは女子ダブルスの合計5組とする。

なお、1組は『ラージボール』で行う。

イ) リーグ戦後、順位決定戦を行う。

ウ) 1マッチは、11点5ゲーム、3ゲーム先取で行う。

※『ラージボール』は1マッチ11点3ゲーム、2ゲーム先取で行う。

エ) 硬式は、白40mmボール、ラージボールは、黄44mmボールを使用する。

オ) タイムアウト制は適用しない。

カ) 単独地域でチーム編成が困難な場合は、混成チームでの参加を認める。

その場合、混成チーム自体はオープン参加の扱いとするが、混成チームとの対戦結果は、地域チームと同じ扱いとする。

5. バレーボール（男女混合9人制）

1) チーム編成 監督1人 選手15人以内（女性6人以上）

2) 試合方法

ア) トーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。

ただし、参加が4チーム以下の場合は、リーグ戦とする。

イ) コート18×9m、ネットの高さ2m10cmとし、試合球は4号検定球とする。

ウ) 21点3セットマッチとする。

エ) 選手交代は、1セットにつき3人までとする。

オ) 同時にコートに入れる男性は3人までとする。

カ) 男性は、スパイク、ブロックを禁止する。また、サーブはアンダーサーブとする。

キ) 単独地域でチーム編成が困難な場合は、混成チームでの参加を認める。

その場合、混成チーム自体はオープン参加の扱いとするが、混成チームとの対戦結果は、地域チームと同じ扱いとする。

ク) 競技規則11. その他7)に規定する選手補充は認めない。

6. ターゲット・バードゴルフ（団体戦）

1) チーム編成 監督1人 選手3人以上5人以内

2) 試合方法

ア) 個人で競技し、各地域競技者の上位3人の合計打数により順位を決める。

イ) クラブ（ピッチングウェッジ）・マットは、各自持参が望ましい。

ウ) ローカル・ルールを適用する。

エ) 9ホール×2の18ホールで行う。

7. 参加資格

- 1) 出場する地域に、令和6年10月1日以前から居住している中学生以上の者とする。
- 2) 1人1競技種目とする。

8. 表彰

- 1) 総合優勝地域に優勝杯（持ち回り）と賞状を、3位まで賞状を授与する。
- 2) 各競技種目の優勝地域にトロフィー（持ち回り）と賞状、3位まで賞状を授与する。

9. 順位及び順位点

- 1) 競技別順位点は、1位8点・2位7点・以下順次1点差とする。
- 2) 総合順位は、種目別順位点を合算して決定する。
ただし、同点のときは上位成績の多い地域を上位とする。
- 3) 複数地域で構成された混成チームには、構成地域に各1点を加える。

10. 参加申込及び組合せ

- 1) 11月6日（水）午後7時までにメンバー表の提出を以って参加申込みとする。
- 2) 同日午後7時から逗子アリーナ第一会議室において『組合せ抽選会』を行う。

11. その他

- 1) 組合せ以後の参加申込みは受け付けない。
- 2) メンバー変更は、大会当日、各種目競技開始式前に競技種目審判長に監督が届け出て許可を受ける。
- 3) 参加資格に違反する者が発見された時は、発見時をもって失格とし、それ以前の試合には遡らない。また、失格した地域の競技種目得点は、0点とする。
- 4) 異議の申し立ては、資格問題は主催者に、競技上の問題は各競技別審判長に監督が行うこと。監督以外の異議申し立ては一切受け付けない。
- 5) 屋外競技の雨天延期・中止の場合は、午前7時をもって決定する。
- 6) 競技中における雨天時対策は、主催者と当該競技団体と協議のうえ、指示する。
- 7) 参加奨励救済処置として1/4を越えない範囲で市内他地域からの選手補充を認める。
その時は、所属地域の理事長の承諾を得ること。
- 8) 参加地域が半数以下の種目については、次回から種目の変更を含め検討する。